

令和7年度第6回庁議報告

開催日時 令和7年9月29日(月)午前9時30分～午前10時30分

開催場所 議事堂第一委員会室

出席者 市長、副市長、教育長、水道事業管理者、企画総務部長(併)選挙管理委員会事務局長、財政部長、市民生活部長、健康福祉部長、子ども部長、環境経済部長(併)農業委員会事務局長、建設部長、都市部長、消防長、会計管理者、生涯学習部長、議会事務局長、監査委員事務局長

欠席者 教育総務部長

【付議事項】

決定事項

1. 第四次総合計画 第3期実施計画策定方針(案)について

・企画総務部長より説明があった。

(質問等)

市長：予算編成方針にも関わることだが、各部局においては、市民生活を支える上で本当に必要な事業か、民間が実施しているのであれば民業を圧迫しないよう市として撤退することも視野に入れて検討してほしい。

提案のとおり決定した。

2. 令和8年度予算編成方針(案)について

・財政部長より説明があった。

(質問等)

市長：厳しい状況が続いている、財政調整基金残高が25億円あるとはいえ、残高が大きく減ってしまう前に手を打たなければいけない。公共施設の老朽化が進む中、各地で起こっている下水道管等の老朽化による道路陥没事故等はあってはならない。市内の学校においても壁の崩落が過去に発生していることから、子どもたちが安全に楽しい学校生活を送れるよう、きちんと対応する必要

がある。老朽化対策の財源を確保するためにも、各事業の必要性や手法の見直しを検討した上で、市民ニーズに合ったサービスを提供していく。令和8年1月からは市役所窓口の開庁時間を試行的に変更し、職員の働き方改革を推進するとともに、短縮された時間を業務改善等に活用して時間外勤務の削減を図る。試行運用は一部の窓口のみ実施するが、各部局においては他の窓口でも開庁時間を変更できる可能性がないか検討してほしい。今後も厳しい財政状況が続くため、事業の優先順位をつけて実施年度を後ろ倒しする可能性があることも踏まえながら、更なる精査をしていただくようお願いする。

提案のとおり決定した。

報告事項

I. 令和7年度前期ファイリングシステム維持管理点検指導の結果について

・企画総務部長より説明があった。

(質問等)

市長：昨年度と比べて改善が見られた。引き続き、個人情報の漏洩を起こさないよう細心の注意を払ってほしい。また、市民等から提出された書類の処理が遅延することのないよう、担当内で情報共有しながら、ファイルの管理を徹底していただくようお願いする。

監査委員事務局長：後期点検が年度内に行われるという認識でよい。また、令和8年度以降、点検を年1回にすることや評価が悪かった部署のみ再点検を行うなど、実施方法を変更する予定はあるか。

企画総務部長：7月に実施した前期点検で大きく改善が見られたため、令和7年度の後期点検については、いくつかの課を選び実施するなど、実施方法の変更を検討する。8年度以降についても、同様に実施方法について検討する。

市長：年1回は点検を行う必要があるが、2回目の点検は抜き打ちでもよいと思う。個人情報の漏洩が起こらないような工夫がなされていればよい。各部局においては、引き続き適正なファイリングをお願いする。

2. 令和8年度下水道事業会計予算編成方針について

- ・建設部長より説明があった。

(質問等)なし

3. 令和8年度水道事業会計予算編成方針について

- ・水道事業管理者より説明があった。

(質問等)

市長：我孫子市の水道料金は県内で2番目に安い状況で、市の水道管の耐震化率は県と比べて15%も下回っており、耐震化対策を急ぐ必要があることから、料金を値上げする。値上げをしても、県内で比べると決して高い料金ではない。値上げについて広報やホームページで周知するとともに、毎月実施している検針・徴収を、令和8年度から隔月実施に変更することもあわせて周知するようお願いする。

【その他事項】

1. 令和7年度転任職員の募集について

- ・企画総務部長より、転任職員の募集及び管理職登用制度について説明があった。

(質問等)

市長：事務職から技術職に転任する職員を募集するもの。転任したからといって管理職になりにくくなることはないため、自身で検討した上で応募してほしい。管理職登用制度については、性別にかかわらず、能力がある職員を積極的に推薦してほしい。

—以上—